



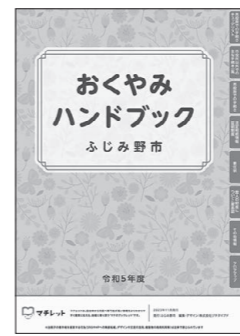
行政における相続手続の相談

床井 紀範議員

亡くなったときの手続きの対応は。

令和5年11月におくやみハンドブックを作成し、冊子の配布を開始した。必要に応じて、関係各課への職員の同行、事前に電話等があれば必要な相談もしている。

なお、市民相談では相続手続について、行政書士、司法書士、弁護士、税理士が各種相談に応じている。



いざというときののために

令和6年度以降も可能な期間は継続していく。マイナ保険証を持たない市民が利用する資格確認書の取り扱いについて、全ての被保険者へ速やかに交付すべき。対応できるか。

原則は本人申請が必要だが、当面は職権で交付する。

国民健康保険税が高すぎて払いたくても払えず、やむを得ず滞納している人は、今後も医療機関を受診できるのか。

納税相談を実施するなどの適切な対応をすれば、市としてはこれまでと同様であると考えている。

市の政策判断で実施されてきた赤字補てん目的以外の法定外一般会計繰入金、今後も継続で



学校給食は災害時にも役立つのか

近藤 善則議員

福生市の防災食育センターは、備蓄米4500kgや100tタンクにためた水、プロパンガスで調理でき、避難所にもなる。水も電気もガスも止まる大災害が発生したとき、避難者約1万5千人に対して、1日1回おにぎり2個と温かい汁物を3日間提供できる。

市内の給食センターを災害時に活用できないか。

あおぞら学校給食センターは約80t、なの花学校給食センターは約60tの水を飲料水として提供できる。

ガス遮断時には協定により移動式ガス発生設備を借り受けることができる。そのほか、かまどベンチ、マンホールトイレの設備や調理員用シャワーを活用できる。



なの花学校給食センター

社会全体で支える学校給食

無償化についての政府の対応をどう認識しているのか。

政府は全国ベースでの実態調査を行い、1年以内にその結果を発表するとしている。

市としては、無償化は各自治体が個別に取り組むことなく、国の政策として全国一律に取り組むべきものと考えている。



歩きやすいまちを

小林 憲人議員

障がい者が安心してまちを歩くために、バリアフリーマップの作成が必要では。

バリアフリー情報の提供が可能か研究し、方策を考えていく。



未来を自分たちの形に

高校生、専門学生、大学生の考えた子ども子育て施策案を採用し、実現している。

様々な形で小・中学生、若者の意見表明の機会を設け、意見を聞いて

いる。これらの貴重な意見を（仮称）こども計画に反映させていきたい。

トラブルが発生する前に

改正民法の施行により、催告等の一定要件を満たせば、隣地からの越境枝の切除が可能になった。ガイドラインの作成を。

市報やホームページに関連記事を掲載し、まずは周知を図り、問い合わせ等に対応できるように努める。

ゼロカーボンシティの実現を

環境基本計画の目的や各施策の達成に向け、地球温暖化対策条例の制定を。

他市町村の動向を注視しつつ、必要性を検討する。



市民が安心して散歩できる新河岸川遊歩道

原田 雄一議員

遊歩道に草が繁茂して歩けない。県の草刈りの時期がずれたため、11月の大会に間に合わず、陸上競技連盟が行った。市で草刈りができないか。

管轄の川越県土整備事務所に要望している。県、本市、市民そして産業団地の進出企業等と除草活動及び維持管理について研究していきたい。

エコパの管理運営

管理についてどのような報告書が提出されているか。

毎月モニタリング会議を実施し、管理業務報告・修繕報告などを受け、チェックを行い適時改善に向け対応している。



除草の前後

eスポーツの活用を。大井総合福祉セン

市は社員の勤務体系変更を承知しているか。毎月の会議で報告は確認したところエコパの赤字幅縮小を主眼とした変更とのこと、事前に報告するよう指導する。

市民から届いた声

議会報告会・意見交換を開催

市議会は各常任委員会（総務・教育、生活・福祉、市民・都市）で、令和5年11月5日と12日に議会報告会・意見交換を開催しました。

延べ47人の市民が参加し、以下のような意見や要望等がありました（一部抜粋）。

総務・教育常任委員会

【内容】

○防犯・防災についての意見交換

【意見・要望】

- 災害時の備蓄品の管理や外国人への情報伝達は
●災害発生時における火災など、消防対応の流れは
●外国語教育のボランティア（市民通訳）の取り組みを
●児童の下校時に見守り活動をもっと呼びかけて

生活・福祉常任委員会

【内容】

○住み続けたい福祉のまちについての意見交換

【意見・要望】

- 民生委員を拒否する単身高齢者への対応
●障がい者施設・高齢者施設が少ない
●空き家を生かしてふじみんぴんしゃん体操を
●シェアサイクルを高齢者に使いやすくしてほしい

市民・都市常任委員会

【内容】

○市内の公共交通についての意見交換

【意見・要望】

- 市内循環ワゴンの時刻表が分かりにくい。停留所の安全対策を
●上福岡駅東口の歩道橋にエレベーターやエスカレーターがほしい
●道路の幅が狭い。歩道を通行すると自転車が危険だ。自転車も走る場所がない。改善してほしい
●三芳スマートICのフル化は車両の交通量が増えると想定される。安全対策を

